
M I R A C L E の思い出つきポエム ♪

M I R A C L E

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

M I R A C L E の思いつきポエム ♪

【Nコード】

N 6 5 0 7 P

【作者名】

M I R A C L E

【あらすじ】

好きなアーティストとかの曲を聞いていたらすごく書きたくなつて。思いつき次第、付け足して書こうかな、と。

思いつきなので、変ですが時間があれば覗いてみてください。

REMEMBER

どんな事がこれから先起ころうと
どんな事にこれから先出会おうと

今を楽しめたこと。

したいことができたこと。

幸せだと思えたこと。

何度夏が来ようと

何度冬が訪れようと

今の君に出会えたこと。

笑いあえたこと。

同じときを過ごせたこと。

たとえ街が変わっても

ここから見える景色が変わっても

見上げた空が青いかぎり

差し込む光がまぶしいかぎり

わたしがここに存在するかぎり

あなたがどこかにいるかぎり

すべて胸のなかに。

すべて記憶のなかに。

すべて思い出のなかに。

わすれない。

ぎゅっと抱きしめて。

そしてまたその瞬間を楽しく生きてく。
幸せだと言いつけるような時間にする。

REMEMBER（後書き）

変。

の一言です・・・はい。見てくださってありがとうございます。
何か一言でもいいので、感想いただけたら嬉しいです。
ずっずっしくて申し訳ございません。

柔軟性

雲

くも

蜘蛛

髪

かみ

紙

かみ

神

箸

はし

橋

奇跡

きせき

軌跡

この世には、おなじ音でも違う意味の言葉がある。

それと一緒に、同じ人間にでも違う面がある。

当たり前のことのようだけど、人は、相手を一面だけで判断してしまいがちだ。

それは仕方のないことで、一人の人間のすべての面を知ることなど絶対にできない。

だけど、決め付けることもできないのではないか。

相手のすべてを分かったと言える傲慢さ。

何を根拠に？

型にはまった捉え方。

理解できたと言い切れ、型の中に当てはめてしまっ。

相手もくるしいだろうが、一番くるしいのは自分。

それに気づかないことがずっと一番くるしい。

そして辛い。

そんなこと、誰もしたくはないだろう。

気持ちのいいものではない。

だから、相手や自分、すべてに対して柔軟でいられることは大切なこと。

自分はそう思う。

柔軟性（後書き）

途中で自分が何を言ってるのか、分からなくなりました。

絶対と間違い

“絶対”

この世に“絶対”などなくて、“絶対”が通用するのは、数字ではない。

その他のものに“絶対”は通用しない。

そして、“絶対”を使ってしまう私、僕、俺、君、貴方・・・。

本当は全員間違っている。

絶対がないものに絶対を使い、間違っていないと意地を張る。

それに気づいたとき、人は赤面する。

おおよその人は。

しかし、そうでない人もいる。

なぜか。

間違っから人間なのだ。

と。

そう、人間は間違ってこそなのだ。

いくら、相手を決め付けようと、間違った言葉を使おうと、相手を傷つけようと、自分が苦しもうと、

すべてが人間だからこそ、できる。

たぶん、この世で一番恥ずべきことは、

自分を認められなること、間違っことをおそれてしまうことなのではないか。

自分の間違いや、失敗を認め、挑んでいくということがあって、人間は成長できるし、変わることができる。

きっと、これは“絶対”ではないだろうか？

いいことばかりじゃない。

マイナスなこともある。

とにかく、失敗して、間違っ、て、なんぼの世界で、失敗や間違いを恐れることはよくない。

一瞬の痛みに耐えるか、鈍く続く痛みに耐えるか。

すべては自分次第。

絶対と間違い（後書き）

こちらでも、何が言いたかったのやら・・・

文字

どんな言葉でも、口にするのは良いだろう。

言葉なら、消えていくから。

残らないから。

だけど、文字とか、形にってしまったら、

それは、残ってしまう。

消えず、後に残る。

たとえば、文字を消したり、データを消したとして、

それは、誰かが見た後なのだ。

第三者が。

言葉なら、自分という第一人者、相手という第二人者しか、知らずにすむ。

文字にすれば、こうはいかない。

だから、文字にするという事には責任をもたなければならない。

このご時世、ネットを使って相手の事を、見た相手の事を考えないで、軽々しく文字をみな、扱っているが、

文字という恐ろしさを感じて、

文字を大事にしてほしい。

自分に自信を持つ？

死ってなに？

この世から存在しなくなるってことなんだよね。

死ってさ、

死んだら、みんなから忘れられちゃうんだよね。

死とかね

簡単にいうけど、それってすごい怖いことなんじゃない？

でも死は、

すごい簡単なことなんだ。

生まれるっていうこと。

これは、すごい喜劇なことだね、

生まれるって実は、

すごい大変なことなんだよ。

だから、人間とか、この世に生きるものすべては、自分が今ここに存在することを尊ばなきゃならないんだ。

そりゃ、生きてるってことは苦しいこととか、嫌なこととか、いっぱいあるわけで。

だけど、みんな生きてんじゃん？

すごいよね。がんばってんじゃん。

苦しくなったら、そうやって自分をほめてあげようよ。

自分に自信がないって生意気だよね。

当たり前じゃん。

自分に自信がないって、そりゃ外見とか、センスとか、運動神経とか、

そついうのに自信が持てないのをなげくのはいいけど、

自分自身に自信が持てないっていうのは、すごい生意気。

なにと比べて、自身が持てないんだよ。

自分を誰かと比べるから、自身が持てないんだろ？

誰だよ、誰と比べてんだよ。

自分がないものを求めるから、誰かに憧れとか抱けるんじゃない。

比べなくったって、自分を好きにはなれるじゃん。

そんなに人を気にしてたら、辛いだけじゃん。

相手だって人間なんだ。

どうして自分だけが辛くなんなきゃいけないんだ。

こんぐらいの強い気持ち持ってれば、きっとみんな充実した毎日が送れんじゃない？

自分らしさつてきつと、自分が好きで自分を持ってらるってこと
なんじゃないかな。

自分がいて、相手がいる。

相手がいて、自分がいる。って悲しくない？

相手がいなければ、自分はいない。みたいなね。

自分が自分に誇りを持つてられること。

すごいこと。

そして、そんな自分を相手はカッコイイって言うてくれるんだよ。

自分に自信を持つ？（後書き）

途中、言葉遣い、荒くてごめんなさい。

暗闇と君と僕の思い（前書き）

これもある曲をききながら、つくりました。

暗闇と君と僕の思い

不安で真っ暗闇だった

君はまるで太陽みたいにまぶしくて

僕にとっての天使だった。

笑顔が微笑みかけて

その暗闇が明るくなった。

不安はまだあるけど、

だけど君がいるから大丈夫。

一緒に乗り越えてゆける。

だって、目の前はこうこうと太陽に照らされているから。

君が輝いている。そういえる理由？

そんなの・・・

君がすきだから。

* * * * *
* * * * *
* * * * *
* * * * *
* * * * *
* * * * *
* * * * *
* * * * *
* * * * *
* * * * *
* * * * *
* * * * *
* * * * *
* * * * *
* * * * *
* * * * *
* * * * *
* * * * *
* * * * *
* * * * *
* * * * *
* * * * *
* * * * *
* * * * *
* * * * *
* * * * *
* * * * *
* * * * *
* * * * *
* * * * *
* * * * *
* * * * *
* * * * *
* * * * *

暗闇と君と僕の思い（後書き）

もう気分がのらないので完成ー・・・？

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6507p/>

M I R A C L E の思いつきポエム♪

2011年10月8日13時59分発行